



福祉保健部 高齢者支援課

高齢者支援課では、高齢者の方が住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らすことができるよう、いきいきプラザや地域包括支援センター等と連携を図りながら、高齢者の方の居場所や生きがいをづくり、介護予防、在宅療養の体制づくり、相談・支援などの業務をおこなっています。

【介護予防事業】

府中市では、「住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるまちづくり」を実現するため、市内にお住まいの65歳以上の方を対象に、地域包括支援センター、いきいきプラザを中心に身近な地域で介護予防事業を実施しています。

少子高齢化が進む中で、介護が必要な方を早期に見出し、予防支援に繋げて介護保険サービスに頼らない日常生活が送れるよう「短期集中予防サービス事業」を令和元年度より開始しました。

今年度は、東京都のモデル市として『長いいきいき生活』をスローガンに要支援1・2の方を対象とした、その人らしいいきいきとした生活を取り戻す支援を実施します。7月から3ヶ月間、全12回の通所型サービスで、①生活の不安を取り除き、②その方の健康ポイントをお伝えし、③買い物や家族に会うなどのその方らしい生活のお手伝い、をします。ぜひこの機会にこの短期集中予防サービス事業に参加し、あなたらしい「いきいきとした生活」を取り戻していただきたいです。



#府中市役所の人



在宅療養推進担当では、通院が難しい方や残された時間を大切に過ごしたいと考える方に対して「住み慣れた自宅で自分らしく過ごす」ことを実現できるよう、多くの関係機関と連携しながら、業務を行っています。

■在宅療養ハンドブック

高齢者の方や介護をするご家族の方が在宅での療養を考える際に役立つ情報や相談窓口などをまとめた冊子です。

「病気があっても住み慣れた自宅で自分らしく暮らす」その願いを実現するための一助となれば幸いです。

■未来ノート

自分らしく生きるために、突然自分自身のことが身近な人に伝えられなくなっても困らないよう、これまでの自分自身の生き方や今後の人生の思いなどを記録しておくものです。ご高齢の方だけでなく、「自分らしい生き方とは何か」という視点から幅広い年代の方にご覧いただきたいと思います。



Instagramアカウント

 @fuchu_tokyo_official